

安全で自然にやさしい快適な生活環境づくり



- 金沢地区の消防団拠点となる金沢コミュニティ防災センターを新たに整備
- 11月に東京で開催される「全国消防操法大会」に町消防団が初出場するための経費を支援

現在の金沢地区ポンプ庫

定住と交流を生み出す生活基盤づくり



- 「優良田園住宅制度」を導入し、リーフレットを作成するなど制度の周知を図る
- 町営バスに関する見直し検討などを行い、より利便性の高い地域公共交通ネットワークの構築を図る
- 老朽化した羽前金沢駅駐輪場を改築し、さらなる利用者の利便性向上を図る

老朽化した羽前金沢駅駐輪場

豊かで活力に満ちた産業づくり



- 宮城県松島町でのイベント参加や関西中京エリアなどで良質果実の消費宣伝を実施し、販路拡大を図る
- 山形デスティネーションキャンペーンにあわせ、積極的に町の観光PRに努める (詳細は9ページ)

松島大漁かき祭りに出店 (昨年11月)

人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり



- 全児童生徒に学校満足度を図る心理テストを実施し、教育相談と学習支援体制の充実、小中学校における外国語教育の強化を図る
- 中山中学校、学校給食共同調理場の建設事業の本工事を着実に推進
- 中央公民館大ホールの音響、照明等改修 (詳細は9ページ)

中央公民館大ホールの音響・照明設備を改修

みんなで進める協働のまちづくり

- 「中山町やってみっぺ活動支援補助金」の運用開始 (詳細は次ページ)
- ふるさと納税は新たに基金を設けての活用促進
- マイナンバー制度に対応した各システム改修の実施

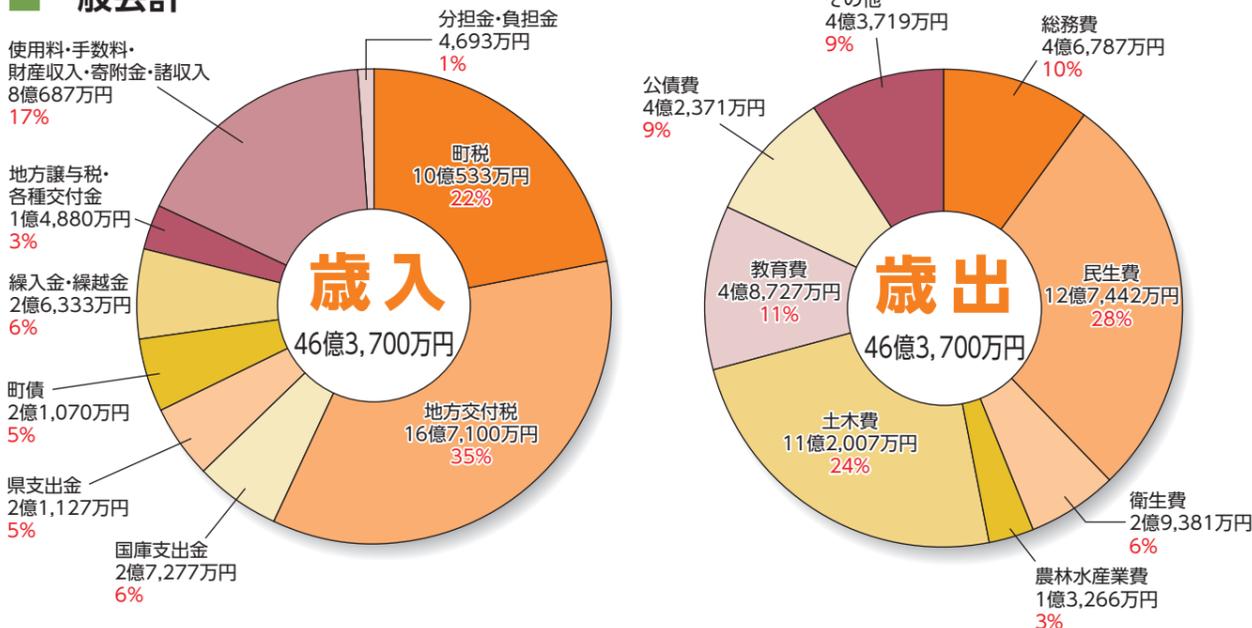
平成26年度当初予算成立

3月に開催された町議会定例会において平成26年度の当初予算が可決されました (3月定例会の詳細は8~11ページ)。

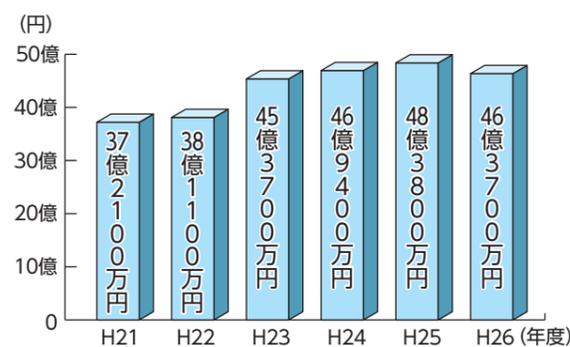
一般会計の総額は46億3,700万円。昨年度の当初予算と比べると2億100万円、4.1%の減額編成となりました。

この当初予算に基づき、総合計画に掲げる町の将来像「ふれあいと絆 緑豊かな 輝くふるさと なかやま」の実現が図られるよう、計画的かつ効率的な事業実施に努めます。

■一般会計



■当初予算の推移



■特別会計

国民健康保険	13億972万円 (+3.5%)
後期高齢者医療	1億1,576万円 (+2.6%)
介護保険	11億5,207万円 (+4.2%)
農業集落排水	8,046万円 (+1.2%)
公共下水道事業	4億6,418万円 (+0.7%)

安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり



- 新たに中学3年生までの通院費を無料化 (これまで小学6年生までの入院・通院と中学生までの入院が無料)
- 他市町村の医療機関で予防接種した場合も無料化
- 子育てのしやすい社会の実現に向けた「中山町子ども・子育て支援事業計画」の策定